

糸島市の森林を植え替えさらに素晴らしい町へ

私は今年の夏休みにインターンシップで糸島市二丈町へ実習に行きました。糸島市は自然いっぱい農業が進んでおり静かでとても景観の良い地域です。なので私は自然豊かで景色が素晴らしく空気が綺麗な糸島市へさらに都心から観光客が増え、住民がよりよく住めるまちづくりを考えました。その両方を達成させるために、山にある杉や檜の木に注目しました。最近、糸島市の農家にイノシシが出没し畑を荒らす事件が増えていることを知りました。なぜ、麓まで下り畑を荒らすのか、理由は、イノシシの食糧不足が原因とされています。そして、なぜ食糧が不足したのか、その原因の一つに杉、檜が関わっていると考えました。そこで私が考えたイノシシの食糧不足を改善し、糸島の景観を他の田舎とは違う景観にして日本の代表的な観光スポットにするために、糸島市の全ての杉、檜を桜の木に植え替えるという計画です。なぜ桜の木なのかは、桜の木には杉や檜とは違い土への栄養が高くイノシシが食糧にするきのこなどを育ててくれます。さらに桜の木は日本人が昔から愛着のある木で花見という行事があるほどのものです。春になれば一度は見に行こうと全国、さらに世界中から糸島へ観光に来る人が増えると思います。私は地元が糸島なのでさらに活気にあふれ有名になってほしいと思います。これで私が考えたまちづくり計画を終わります。